

整形外科 腰椎手術を受けられる			様						
イベント	入院前日まで	入院日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1～3日目	手術後4～9日目	手術10日目	手術11～14日目	退院日
到達目標	手術に向けて不安が軽減できる		手術後に起こる苦痛が最小限に出来る			自立度に応じた日常生活が出来る。			退院後の生活がイメージ出来る
治療薬剤	手術日当日の薬は、手術に影響するため医師の指示に従ってください。 	・持参した薬は、薬剤師に預けて下さい。預けた薬は薬剤師が確認します。 ・薬の内服は、医師の指示によります。 ・弾性ストッキングの説明とサイズを測ります。サイズ確認後、洗い替えの購入をお願いします。	医師から指示された薬のみ使用します。 	・両足に弾性ストッキング、血栓予防の装置を装着します。 ・手術部位には、溜まった血液を出す管が入ります。 ・点滴は、手術後3日間行います。	・手術後2日目以降に血抜きの管を抜き、ガーゼ交換をします。 ・弾性ストッキングは毎日履き替えます。 ・血栓予防の装置は、夜間のみ装着します。	・定期的に主治医、または回診で、傷の状態を確認します。 ・歩行ができ、医師の許可が出たら、弾性ストッキングと血栓予防の装置は終了です。	・医師が手術の傷を確認し、絆創膏を外します。	・退院、または転院に向けて医師から説明があります。	【薬剤師から】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります。 
処置検査	・爪は短く切ってください【入院日までに準備して下さい】 □現在使用中の薬 □お薬手帳 □ボールペン（必要書類サインのため） □入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） □入院案内 □書類（同意書等） □テープ式おむつ敷枚（アメニティ利用の方は、必要ありません） □その他	指定された時間までに、患者支援センターにお越し下さい。 ※付きそいの方も一緒に来院して下さい。	スタッフが声をかけますので、手術着に着替えていただきます。その後の点滴を始めます。	心電図、酸素マスクを装着、開始します。	・手術翌日の朝に心電図、酸素マスクが終了します。 ・手術後1,3日目に採血をします。 ・手術後2日目にCT検査があります。 	・手術後7日目に採血、レントゲンの検査があります。採血の結果によっては足の超音波検査があります。	手術後10日目に、採血があります。	必要に応じて、検査を行います。	
リハビリ		【理学療法士から】 ・手術前の筋力などの評価をします。			【理学療法士から】 ・手術後1日目から、ベッド上で関節の運動や座位練習を開始します。 ・手術後2日目以降に、血抜きの管が抜けたら、車椅子移乗や歩行器等を用いて歩行練習を開始します。 ・自主トレーニングの方法を指導します。			退院に向け、階段など自宅環境に応じた動作を練習します。	
活動安静度		・病棟の中でのみ、歩行は自由です。 	・手術後はベッド上安静です。 ・横を向く時は、看護師の介助が必要です。ナースコールで看護師を呼んでください。 ・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します。 	・自身で動く許可があるまでは、看護師の介助が必要です。 ・リハビリの状況により、安静度が変わります。 ・基本的には終日コルセットの着用となります。				退院後の活動度は、医師の指示に従ってください。 	
食事		常食または既往歴により治療食となります。その後の絶食については、指示に従ってください。	・手術時間により欠食・水分制限の指示があります。 	・手術後の飲食は看護師の指示に従ってください	【管理栄養士から】 ・手術翌日から食事を開始します。 ・栄養士が訪問し、病状や嗜好に適した食事を提供します。 ・ピクトグラムより食事の選択ができます（病状によっては選択できません。操作法につきましては、看護師へお聞き下さい。）			退院後の食事は、医師の指示に従ってください。	
清潔		手術の開始時間により、シャワーが使用できます。	午後の手術の場合、午前中にシャワーに入ります。 		・午前中に体拭きをします。 ・医師の許可が出たら、週一回のシャワー浴が開始となります。他日は体拭きを行います。シャワーが開始できない場合、週1回洗髪・足浴をします。				
排泄		排便がなければ、午前手術の場合前日、午後の場合当日の朝に洗腸をします。	手術室の入室前までに、排泄を済ませてください。	手術室で尿管を入れて帰室します。	・車椅子の移乗ができれば、尿管を抜きトイレで排泄します。それまではベッド上で排泄となります。	痛み、リハビリの状況によりトイレで排泄できます。			
看護	・手術に向けて不安が軽減できるよう支援します。		・手術後に起こる苦痛を最小限に出来るよう、看護いたします。			・日常生活の自立度に応じて、援助をしていきます。			退院後の生活に向けて支援します。
入院による環境の変化や、身体への負担が軽減できるよう、環境調整を行います。									
患者さん・ご家族への説明	・ご不明な点は、お電話ください。 ・病院代表 0568-76-4131 入院前日までは整形外科外来 入院当日は6E病棟にお問い合わせください 	【医師から】 ★入院の説明と治療の説明があります。（外来でお済の方はありません。） 【看護師から】 ★説明後、「入院診療計画書」、「同意書」にサインをお願いします。（外来で説明がお済の方は、サイン記入後、提出してください。） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます。 ★病棟、入院中の生活、治療の流れを説明します。	付き添いの方は、手術終了まで病室、またはエレベーター前の待合でお待ちください。 【医師から】 ★手術直後の説明が主治医よりあります。 ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます。	【医師から】 ★ご希望がある場合、必要に応じて経過の説明をいたします。 【看護師から】 ・退院後の生活に向けて、適宜説明を行います。 ・日常生活動作、自立度に応じて、必要により退院調整看護師がお話をお聞きます。 ・退院や転院が決まった場合、帰宅時の衣服を、前日までに持ち下さい。 	【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります。 ・退院は、午前11時までになります。 ・クラークが請求書を届けます。 ★病室内点検の後退院となります。				
患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。									
患者パス作成：2024年2月8日改訂 小牧市民病院									